



平成29年度事業計画書

平成29年（2017）4月1日から平成30年（2018）3月31日まで

特定非営利活動法人
近畿環境市民活動相互支援センター
（略称：NPO法人エコネット近畿）

もくじ

事業期間 基本方針	2
1.情報の受発信・交流	3
・1-1 近畿の環境団体情報交流会の開催	
・1-2 エコネット・カフェ（環境井戸端会議）の開催	
・1-3 ホームページ、メールニュース、フェイスブック等による情報発信・公開	
・1-4 各展示会への出展	
2.団体・人材育成	5
・2-1 環境市民活動助成金セミナーの開催	
・2-2 資金調達に関するスキルアップセミナーの開催	
・2-3 マネジメントセミナーの開催	
・2-4 会員団体への会議室・備品の貸し出し	
3.コーディネート	8
・3-1 環境NPO、企業と行政の協働セミナーの開催	
・3-2 CSRのコーディネート	
4.コンサルティング	9
・4-1 個別相談への対応	
5.統一テーマ活動	10
・5-1 河川流域自然環境再生支援／クリーンアップ活動への協力	
運営体制	11
・1 役員等の数	
・2 平成29年度総会の開催	
・3 理事会の開催	
・4 運営会議の開催	
会員目標	12

平成29年度 事業計画書

事業期間 基本方針

事業期間

平成29年（2017）4月1日～平成30年（2018）3月31日

基本方針

エコネット近畿が近畿2府4件の環境活動団体、企業、行政をつなぐ中間支援組織としてめざす「1.情報の受発信・交流」「2.団体・人材育成」「3.コーディネート」「4.コンサルティング」「5.統一テーマ活動」の5つの役割を明確に意識し、個々の事業の新3ヵ年計画を始動します。平成29年度は、とくに、次の3つの役割と事業について重点的に取り組みます。

「1.情報の受発信・交流」 ～情報交流会～

昨年、交流会後に参加団体同士の連携事業が報告されるなど成果をあげたことをふまえ、今年度も実行委員会形式での企画・運営を継承するほか、3年間の参加団体のご協力によるアンケート結果を反映して、総会・事業開催・助成申請等の繁忙期を避け、6月から翌2月へ開催時期を変更し参加者満足度の向上をめざします。

「2.団体・人材育成」 ～助成金セミナー～

資金調達方法が多様化し、各団体の成長ステップや規模に応じてその選択肢が広がるなか、今年度は、各団体の実態に寄り添う資金調達法を提案するためセミナー形式の転換を試みます。

これに伴い、情報交流会で得た「実行委員会形式」を取り入れ、団体が集中する大阪に開催地を戻します。また、通年で「資金調達に関する勉強会」を開催し、きめ細やかなフォローアップにつとめると同時に、団体単独では実施が難しい、団体の組織営力強化に必要なスタッフ人材育成のため「環境NPOスキルアップセミナー」を継承します。

「4.コンサルティング」 ～個別相談～

会員団体のみならず多くの環境団体の要望や、組織運営上の課題によりきめ細やかに対応するため、個別相談業務のさらなる充実を目指します。

このほか、企業とNPOの連携のための情報提供やマッチング、ボランティア募集告知、団体情報の発信など、近畿の環境NPOのニーズに耳を傾け、最適な支援プログラムを日々整備・充実します。

平成29年度 事業計画書

1.情報の受発信・交流

- ・近畿の持続可能で豊かな社会の実現に関わる情報(提供・仲介)の受発信
- ・環境保全活動のネットワーク構築

1-1 第13回 近畿の環境団体情報交流会の開催

- 【目的】①近畿の環境団体が互いの活動内容を共有し、出会う場を提供する。
②団体の組織運営力の強化、向上を目指す。

【事業概要】地域の環境課題に取り組む活動団体に焦点を当て開催する。多様な世代、異なる分野間での事例発表や意見交換により、連携の芽が育つことを期待する。
2日目のテーマ別分科会は参加者からの提案も募集し自分事として関わっていただく。
企画・運営は、担当理事、事務局、近畿で活躍する環境に取り組む団体の有志で構成する実行委員会形式ですすめる。

- 【目標】・参加者100人（一般50人、会員30人、学生20人）
うち参加団体数 70団体
・会員15人（団体）の獲得
・参加者アンケート分析により成果をはかり、次年度事業へ反映させる。
・参加団体同士のマッチングがすすみ、連携事業がたちあがる。

【実施日時】平成30年（2018）2月23日（金）・24日（土）（1泊2日）（予定）

【実施場所】ユニトピアささやま（兵庫県篠山市）

【対象者】環境活動に取り組む団体の役員、事務局、スタッフ、企業・行政の環境担当者

【参加費】一般（発表の有無で差別化）
会員（発表の有無に関係なく、会員特典として割引価格）
学生（発表の有無に関係なく、学生割引）
宿泊費、交通費別途要

【内容】①参加団体による活動事例発表、質疑応答 60団体
②情報交換・交流会
③テーマ別分科会
「運営事例」 広報、資金調達、人材育成、連携など
「実行委員持ち込み企画」
「参加者募集テーマ等」

【主催】NPO法人エコネット近畿 / 一般財団法人セブン-イレブン記念財団

【企画・運営】近畿の環境団体情報交流会実行委員会 2018

【後援】さんき環境館、大阪府、京都府、滋賀県、奈良県、兵庫県、和歌山県（予定）

【協力】パナソニックグループ労働組合連合会 休暇村 ユニトピアささやま（予定）
各地域の中間支援組織、ならびに助成財団

【収入】545,000円（助成金、参加費）

【支出】495,120円（消耗品費、広告費、賃借料、旅費交通費、他）

【収支差額】49,880円

平成29年度 事業計画書

1.情報の受発信・交流

1-2 エコネット・カフェ(環境井戸端会議)の開催

- 【目的】①団体の活動を社会に認知される機会と場の提供。
②興味関心のある分野の情報について他の団体と交流する場をもつ。

【事業概要】旬の環境課題をテーマに、各分野で活躍する団体運営者による話題提供と参加者によるフリートーク。参加者同士の交流の場。

【目標】各回参加者15人×6回 合計90人 会員獲得 2人 / 回

【実施日時】隔月ほぼ一回

【実施場所】エコネット近畿 事務所

【対象者】環境活動に取り組む団体、環境に興味のある方

【収入】18,000円(参加費)

【支出】18,000円(消耗品費、印刷費、旅費交通費、他)

1-3 ホームページ、メールニュース、フェイスブック等による情報発信・公開

- 【目的】①行政、企業、研究機関、環境NPO間の情報発信・交流。
②多様な環境活動情報の配信により、環境啓発をはかる。
③会員団体の情報発信。
④地域資源のリソースマッチング(人材、フィールド、資金等)。

【事業概要】環境NPO、行政、企業、研究機関、地域住民に対し、環境情報、イベント情報、助成金・補助金情報、ボランティア情報、会員のインタビュー記事等を配信。

- 【目標】「顧客」が求める情報を、活用しやすい形で発信する体制を整える。
- ・ホームページアクセス(閲覧者数):2,100回/月 更新回数 1回/週
 - ・メールニュース:月2回+臨時号 25号 配信数1400部
 - ・会員メール:会員がタイムリーに情報発信できるようメーリングリストを活用。
 - ・フェイスブック:500 いいね!
 - ・ニュースレター:年2回(会員、協力施設へ配布)200部

1-4 各展示会への出展

- 【目的】①活動の広報および参加者交流。
②環境活動の市民へのひろがりを目指す。

【事業概要】他団体が主催する環境や市民活動をテーマとしたイベントに出展、または会員団体の出展協力を行い、活動の広報と市民との交流をもつ。

【出展目標】出展数 3ヶ所 (予定) 地域の活動団体、中間支援組織と交流する。

平成29年度 事業計画書 2.団体・人材育成

- ・持続可能な社会の形成に向けた地域づくりを行うNPOに対し、活動支援となるセミナーを開催
- ・環境NPOや環境活動リーダー、運営スタッフのスキルアップ

2-1 環境市民活動助成金セミナーの開催

【目的】①環境活動団体が「助成金」をより効率的に活用できるよう情報を提供する。
②志を同じくする助成財団と環境活動団体のより良いパートナーマッチングを目指す。

【事業概要】環境に係る市民活動団体と理解ある支援団体との結びつける場として助成金セミナーを設け、中間支援活動として、個々の団体の基盤強化への取り組みを支援する。助成金セミナーでは助成財団担当者にもグループワークにご参加いただき、より実践的な情報提供を行う。
助成団体担当者のみならずとも企画段階より意見交換を重ねセミナー終了後、参加者が実際に助成申請をされたかどうか、その理由について追跡調査を実施する。

【目標】・助成金セミナー：50人（一般35人、会員15人）
・会員獲得数 5人。
・参加者アンケートでセミナーの満足度をはかり、次年度事業に反映する。
・参加者が助成申請に関する知識やスキルを身につけ、助成金を活用して事業を実施し地域社会に貢献される。（5団体程度）
・助成申請に関する相談の「場」として、相談件数が増える。（昨年10件程度）
・助成金のみならず、補助金・交付金についても情報提供する準備が整う。

【実施日時】平成29年（2017）10月14日（土）10：00～17：00

【実施場所】大阪産業創造館（大阪市 予定）

【対象者】資金調達に関心のある環境NPO、任意団体、行政の方

【参加費】一般 1000円、会員 500円（資料代として）

【内容】①各助成制度の採択を受けた団体による事例発表を中心に助成制度の紹介
②助成団体担当者を囲んでの意見交換
③各助成団体への個別質問
④分科会：「助成申請に係る事務力アップのためのセミナー」
「WEB申請の作法」
「申請書の書き方」
「助成情報の探し方」
「いろいろな助成制度（プロボノ、アワード、資源提供）」

【協力】各地域の中間支援組織、ならびに助成財団

【参加助成財団数】全国：4～5団体、在阪：1～2団体（予定）

【主催】NPO法人エコネット近畿 / 一般財団法人セブン-イレブン記念財団

【収入】242,500円（助成金、参加費）

【支出】237,274円（消耗品費、広告費、賃借料、旅費交通費、他）

【収支差額】 5,226円

2-2 資金調達に関するスキルアップセミナーの開催

【目的】①環境活動団体が「助成金」をより効率的に活用できるよう情報を提供する。
②志を同じくする助成財団と環境活動団体のより良いパートナーマッチングを目指す。

【事業概要】助成金セミナーの保管事業として位置づけ、資金調達についての考え方と設計についての情報提供とスキルアップを目指して頂く。
特にはじめて助成金申請を考えておられる団体など、年間を通じ個々の団体の成長プロセス（立ち上げ期、成長期、拡大期）や団体の規模、ニーズに合わせ、助成財団をお招きして「個別の助成制度説明会」を開催し、よりきめ細やかな支援を目指します。

【目標】・参加者目標数：1回につき10人×2回 20人参加（一般10人、会員10人）
・会員2人の獲得。
・参加者が助成申請に関する知識やスキルを身につけ、助成金を活用して事業を実施し地域社会に貢献される。（5団体程度）
・助成申請に関する相談の「場」として、相談件数が増える。（昨年10件程度）
・成果の「見える化」により、NPOと助成財団の両者にとって魅力的な助成制度の提言ができ、地域の資金循環が生まれることが最終目標。

【実施日時】平成29年（2017） 6月上旬 助成金制度ミニセミナー
平成29年（2017） 11月中旬 フォローアップセミナー 全2回（予定）

【場所】エコネット近畿 事務所

【対象者】はじめて助成金申請をする方、これからNPOを立ち上げたい方

【参加者】一般 500円、会員 無料

【内容】対象事業、対象団体、助成額、助成の種類（助成金、備品、プロボノ等）別に対象顧客を絞り込み、毎回特色のある勉強会を提案。

- ①助成制度の採択を受けた団体による事例発表
- ②助成制度説明
- ③申請書の書き方
- ④助成団体担当者を困りでの意見交換
- ⑤助成団体への個別質問

【協力】助成財団

【主催】NPO法人エコネット近畿

【収入】45,000円（協賛金、参加費）

【支出】20,000円（消耗品費、広告費、賃借料、旅費交通費、他）

【収支差額】25,000円

平成29年度 事業計画書 2.団体・人材育成

2-3 マネージメントセミナーの開催

- 【目的】①近畿の環境団体の「組織運営力」のスキルアップによる活動の活性化。
②組織において運営のコアな部分に関わるスタッフ育成。
- 【事業概要】環境NPOが社会の変化に対応し、「事業計画」「人材育成」「資金調達」「ニーズ分析」「組織マネジメント」のほか、「NPO会計」等の実務のスキルアップをめざしていただくためのワークショップ、講座を織り交ぜ体系的に実践力を養う。
- 【目標】・参加者数 10人×1回
・セミナー修了者が得た知識やスキルを実践活動に活かし、団体の事業が活性化する。
- 【実施日時】平成29年（2017）6月（予定）
- 【実施場所】エコネット近畿 事務所
- 【対象者】スキルアップをめざす団体運営スタッフ
- 【参加費】1000円（資料代、実費）
- 【内容】①共感力（会員・寄付拡大）②広報力（Web、SNSの活用）③ブランド力（事業成果・効果を評価し発信）など
- 【収入】110,000円（助成金、参加費）
- 【支出】105,000円（消耗品費、広告費、賃借料、旅費交通費、他）
- 【収支差額】 5,000円

2-4 会員団体への会議室・備品の貸出

- 【事業概要】会議室・備品の貸出などの支援により、少人数のセミナーを開催し活動を広めていただく機会と場を提供する。
- 【内容】会員特典のさらなる充実をはかり、顧客満足度を高め会員の継続率の向上を目指す。

平成29年度 事業計画書 3.コーディネート

- ・近畿で環境活動を行うNPO、企業、行政のネットワークの構築支援
- ・環境活動における地域間、分野間の協働推進
- ・環境活動資源交流（人、モノ、資金、情報、マネジメント、専門スキル）

3-1 環境NPO、企業と行政の協働セミナーの開催

- 【目的】①企業とNPO、行政の連携・協働事例から新しい協働のヒントを得て頂く。
②企業とNPO、行政の協働を考える場、出会いの場を提供する。
- 【事業概要】企業や行政、地域の方に、環境NPOの活動を認知して頂く機会として場を提供すると共に、潜在的な協働のニーズやウォンツを探る場とする。
- 【目標】参加者数 30人（企業 10人、一般10人、会員10人）、企業会員2社の獲得。
参加者アンケート分析により、主体別の満足度や成果をはかり次年度事業に反映。
- 【実施日時】平成30年（2018）1月（予定）
- 【実施場所】大阪市内を予定
- 【対象者】協働に関心のある企業、行政、環境NPO
- 【事業概要】①環境分野における、異なるセクター間の協働事例発表
②ワークショップ など
- 【収入】70,000円（助成金、参加費）
- 【支出】65,000円（消耗品費、広告費、賃借料、旅費交通費、他）
- 【収支差額】5,000円

3-2 CSRのコーディネート

- 【目的】企業と環境NPOの協働を促進する。
- 【事業概要】環境活動を推進しようとする企業に対し、連携する環境NPOの紹介や環境活動へ助言や支援を行う。また、持続可能な環境活動のため地域資源の紹介やマッチングを行い、企業と環境NPOの交流をはかる。
- 【目標】ヒアリング調査 5件
- 【対象】環境NPOとの協働を検討している企業のCSR担当者。
企業との協働を希望している環境NPO団体スタッフ。
- 【内容】「企業と環境NPOの協働セミナー」に参加された企業に対して環境分野、規模、活動の種類など、ヒアリングを実施。

平成29年度 事業計画書 4.コンサルティング

- ・持続可能な地域づくりを行う環境NPO、企業、行政に対し、各相談に応じ助言や紹介、支援を行う
- ・環境活動をすすめる際に必要な支援を受けたり、情報を入手できる場となる

4-1 個別相談への対応

- 【目的】①環境NPOが抱える個別の課題に共に向き合い、解決への糸口を見出す。
②団体内の課題を解決することで、活動の活性化を促す。
③相談内容から共通課題を抽出し、支援事業を実施する。

【事業概要】環境活動をしている団体、または、これから環境活動を始めたいと考える個人に対し、電話やメール、ファックス、来所にて随時相談を受け付ける。
また、各セクターが地域で環境活動を推進しようとする際に必要な情報を提供するとともに、相談内容および相談時間などの基礎情報を集積し相談のメニュー化を検討していく。

- 【目標】
- ・NPO設立や運営に関する相談に応じる。
 - ・地域資源のマッチングのための基礎情報を収集する。（団体紹介、資源提供など）
 - ・環境団体のデータベース化が整う。（会員団体より）
 - ・環境活動団体、企業、行政が求める支援メニューと情報提供の体制が整う。
 - ・前年よりもより多様な主体、多様な相談に的確に応じられるよう事務局のスキルアップをはかる。
 - ・会員獲得数 2名

【収支】ともになし

平成29年度 事業計画書
5.統一テーマ活動

- ・近畿の持続可能で豊かな社会の実現に向けて、地域や分野を越えて、個別団体の活動をつなげる

5-1 河川流域自然環境再生支援／クリーンアップ活動への協力

【目的】①環境啓発活動として地域と連携した一斉活動（一斉調査、一斉清掃等）を行う。
②NPO活動の「見える化」と「活性化」。

【事業概要】「きれいな水辺でつながろう～びわ湖・淀川クリーンアップ」をキャッチフレーズに、NPO活動の「活性化」「見える化」を支援することで、広く市民に環境問題への気づきを広め、地域住民の生活環境の改善を図る。
地域で実施する一斉清掃に、ごみハサミの貸出や広報による協力を行ったり、Webサイト上に、クリーンアップ活動団体情報やイベント情報を掲載。

【目標】団体情報の集約 12団体

【実施日時】随時

【対象者】近畿の河川流域で活動しているNPO/企業・行政・専門家および住民

【内容】Webサイトへの情報掲載

【収入】 0円 （エコポイント寄付）

【支出】 95,000円 （消耗品費、広告費、賃借料、旅費交通費、他）

- ・事務局業務の改善、簡略化、企画立案提言力強化のため、運営会議を新設

1 役員等の数

- ・理事長 1人
- ・副理事長 1人
- ・理事 15人
- ・監事 2人

2 平成29年度総会の開催

【実施日時】平成29年（2017）5月20日（土）15：20～16：20

【実施場所】大阪市中央公会堂 地下一階 大会議室

【対象者】エコネット近畿 正会員

【内容】審議事項

第1号議案	平成28年度	事業報告書	承認の件
第2号議案	平成28年度	活動計算書、監査報告	承認の件
第3号議案	平成29年度	事業計画書	承認の件
第4号議案	平成29年度	活動予算書	承認の件
第5号議案	NPO法改正による定款変更の件		
第6号議案	平成29年度	役員選任の件	

3 理事会の開催

- ・平成29年の理事会の開催については、年4回以上とする。

【実施日時】平成29年（2017）5月20日（土）16：30～16：50

【実施場所】大阪市中央公会堂 地下一階 大会議室

【対象者】エコネット近畿 理事

【内容】理事長の互選

【実施日時】平成29年（2017）4月、7月、11月、平成30年（2018）2月を予定

【実施場所】エコネット近畿 事務所

4 運営会議の開催


- ・事業運営にかかわる事項について意見交換が必要な際に、事務局が召集・開催する。

会員目標

会員目標

		平成28年度 期末実績	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画
正会員	団体	22	42	57	72
	個人	45	44	47	50
	企業	0	2	2	2
賛助会員	団体	13	14	15	16
	個人	14	16	16	16
	企業	0	2	3	4
		94	120	140	160

- 【目標】 昨年度の会員制度の見直しを受け、既存会員が会員種別を「賛助会員から正会員」、また「個人会員から団体会員へ」とステップアップされる傾向があったことから、今年度も会員特典をアピールしステップアップを促していく。



NPO法人エコネット近畿

(特定非営利活動法人近畿環境市民活動相互支援センター)

〒530-0041

大阪市北区天神橋2丁目北1-14 サンプラザ南森町401

TEL : 06-6881-1133

FAX : 06-6949-8288

E-mail : jimukyoku@econetkinki.org

URL : <http://econetkinki.org>